

2019年

253号

6月19日(水)

ねんきん越谷

全日本年金者組合越谷支部

〒343-0845

埼玉県越谷市南越谷2-13-49

(越労連内)

TEL・FAX 048-989-2472

E-mail keyaki-n@biscuit.ocn.ne.jp



6月5日(水) 梅雨の前触れのようにむし暑い。
新越谷駅を9時出発。半蔵門線で永田町駅へ(何時もはアベやめろと集会や国会議事堂要請で降りる駅)。
弁慶橋で弁慶堀を見下ろし、清水谷公園へ。そこで大久保記念碑を見上げ、高さ5Mを超えるその大きさに驚く。つくり上げる労力は大変だったろうと。
外堀公園の高台をウォーク。
外堀をうめて出来た上智大学グラウンド(国の土地が私大の土地に?)を坂本さんは興味深く見下ろす。

シティウォーク#42
永田町から新宿御苑
初参加の住田さん
「楽しかったです」と組合に加入

迎賓館前で全員でパチリ。「こんな大きな土地もつたないね」と足立さん。消防会館では東京都の消防の歴史を学ぶ。逆井さん展示ヘリコプターで操作を疑似体験。
予定時間をオーバーしたので当会館の10階で昼食。手作り料理。何時もの五十嵐さん、足立さん、ゆで卵を吉田さん、ビールを冷やして飲む高木さん。小口さん、住田さんの女性は男性の差し入れで満足しながら感心していた。
新宿御苑を1時間見学。大木と種類の多さに感心。バラ園前でパチリ、園内ではアイスを食べながら苦労さん会。今回のコースは参加者全員が初めて。都内でもこんな自然が豊かできれいかと感心も勉強できたし、美味しい昼食もとれたと喜ばれました。ご苦労さん会で住田さんが組合に加入し全員で喜びあいました。帰路は新宿駅から埼京線、武蔵野線で南越谷へ15時50分着でした。「蒸し暑かったがゆっくり見学できて良かった」(小口さん)と喜ばれました。(吉田健治)



点 晴

諦めずにたたかい
続けましょう
—参議院議員選挙—

参議院議員選挙が7月4日公示、21日投票で実施されます。
それにしても、安倍内閣、自民党に対する支持率はどうして下がらないのでしょうか。朝日新聞の今年5月の調査では、内閣支持率は45%、不支持率は32%です。政党支持率では自民34%、公明4%で合計38%。立憲民主、国民民主、共産、社民の合計は8%です。
なぜ安倍内閣、安倍与党に支持が集まるのでしょうか。一つは「安倍・自公以外に政権を託せる選択肢が無い」「野党は頼りない」ことが原因と多くの方は指摘しています。もう一つは、国民の「諦め」です。「朝日新聞」(2018年8月24日)に登場したある劇作家は「安倍首相が支持されるのは、国民の間に『諦め』があるからだ」と指摘しています。
「野党を頼りにできないなかでは、政策面では少々どうかと思っても、安倍にやらせるしかない」。これが実態だとすれば、安倍内閣に代わる別の選択肢があれば有権者の思いは、大きく変わる可能性があります。先の調査でも参議院議員選挙で「野党が議席を増やした方がよい」と回答した人は、34%に達しています。
6月に入り、参議院議員選挙1人区の32選挙区で野党は候補者を一本化しました。また憲法9条改定反対、防衛予算の削減、沖縄新基地建設中止、原発ゼロ、消費税引き上げ中止、生活底上げの社会保障の確立など13項目の「共通政策」(国民要求)が合意されました。
国民のみなさんは、安倍内閣の個々の施策については、たいへん厳しい目を向けています。あとは国民が諦めずにたたかい続けることです。投票日まで1カ月余。まずは多くの有権者に、投票に行ってもらおうようにしましょう。関心が高まり、投票しようとする人が増えれば政治は変わります。諦めずにたたかい続けましょう。(吉田正美)

近づく参議院議員選挙 (7月4日公示、21日投票予定)

期日前投票を含め

忘れずに投票に行きましょう!